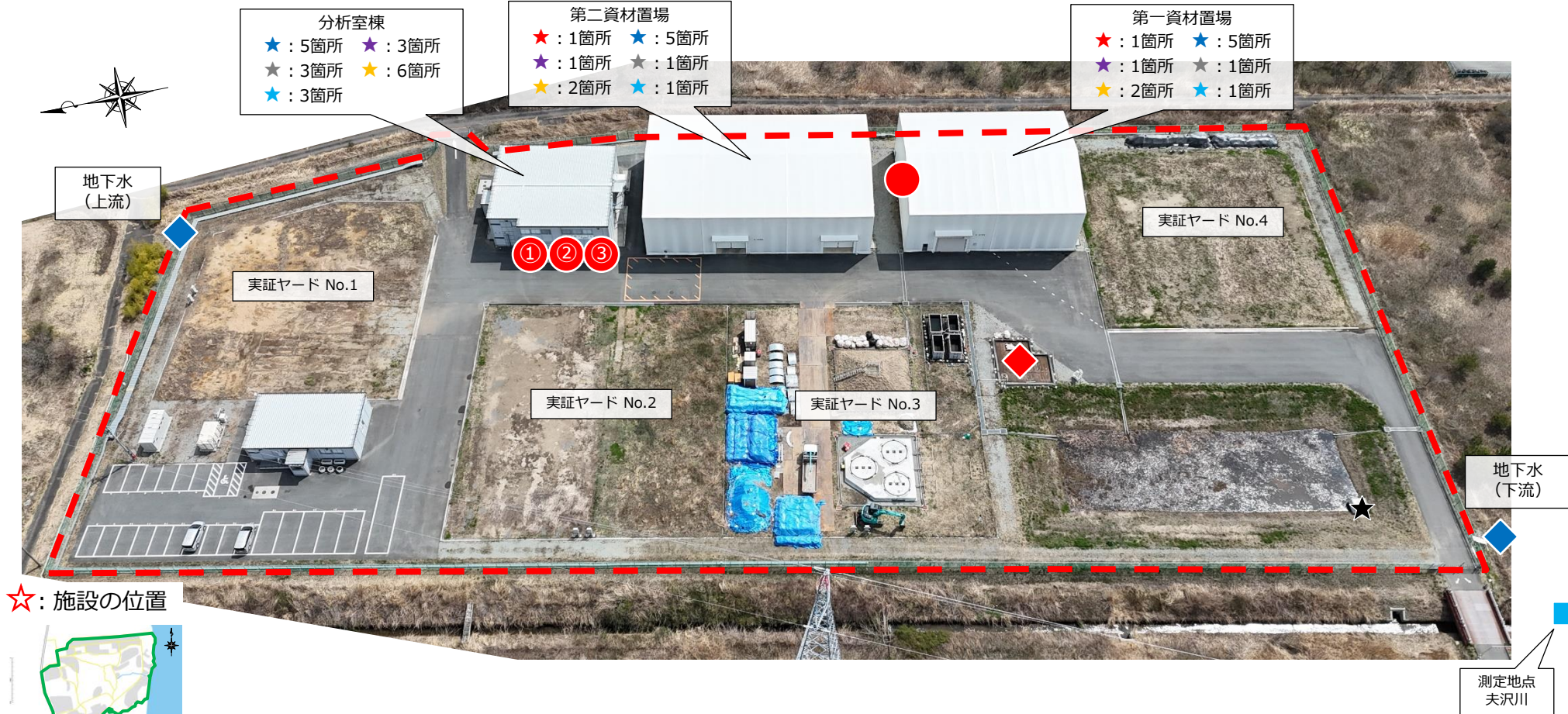


技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



【凡例】

- | | | |
|--------------------|---------------|-----------------|
| ◆：地下水中の放射能濃度等 | ●：排気中の放射能濃度 | ◆：実証試験排水の放射能濃度等 |
| ★：沈砂池からの放流水の放射能濃度等 | ■：放流先河川の放射能濃度 | ★：粉じん濃度 |
| ★：空間線量率（作業環境） | ★：空気中の放射能濃度 | ★：表面汚染密度（床） |
| ★：表面汚染密度（壁） | ★：表面汚染密度（設備） | ---：敷地境界線 |

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年8月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2026/8/4	(稼働後)	29
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2026/8/4	(稼働後)	13

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/8/4	(稼働後)	4.4
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/8/4	(稼働後)	6.6

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/8/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/8/5	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/8/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/8/4	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/8/4	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/8/4	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/8/4	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2026/8/4	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2026/8/4	1.8

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2026/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2026/8/4	(稼働後)	ND	1.3

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材置場	2026/8/5	(稼働後)	ND
	2026/8/5	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材置場	東	2026/8/5	(稼働後)	0.64
	西	2026/8/5	(稼働後)	0.23
	南	2026/8/5	(稼働後)	0.53
	北	2026/8/5	(稼働後)	0.16
	中央	2026/8/5	(稼働後)	0.27
第二異材置場	東	2026/8/5	(稼働後)	0.27
	西	2026/8/5	(稼働後)	0.20
	南	2026/8/5	(稼働後)	0.20
	北	2026/8/5	(稼働後)	0.22
	中央	2026/8/5	(稼働後)	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/8/5	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/8/5	(稼働後)	0.11
	放射能濃度測定室	2026/8/5	(稼働後)	0.08
	防護員脱衣室	2026/8/5	(稼働後)	0.07
	廊下1	2026/8/5	(稼働後)	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材置場		2026/8/5	(稼働後)	ND	ND
第二異材置場		2026/8/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/8/5	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/8/5	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
			測定日			
第一異材置場		床	中央	2026/8/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/8/5	(稼働後)	ND
			西	2026/8/5	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2026/8/5	(稼働後)
第二異材置場		床	中央	2026/8/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/8/5	(稼働後)	ND
			西	2026/8/5	(稼働後)	ND
			設備	操作盤	2026/8/5	(稼働後)
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2026/8/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/8/5	(稼働後)	ND
			西	2026/8/5	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2026/8/5	(稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2026/8/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/8/5	(稼働後)	ND
			西	2026/8/5	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2026/8/5	(稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2026/8/5	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/8/5	(稼働後)	ND
			西	2026/8/5	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2026/8/5	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年7月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2026/7/2	(稼働後)	24
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2026/7/2	(稼働後)	15

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/7/2	(稼働後)	5.1
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/7/2	(稼働後)	6.3

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/7/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定項目	測定日	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	内筒ろ紙		2026/7/2	(稼働後)	ND
		ドレン部		2026/7/2	(稼働後)	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	内筒ろ紙		2026/7/3	(稼働後)	ND
		ドレン部		2026/7/3	(稼働後)	ND
	②固体試料 第一前処理室	内筒ろ紙		2026/7/3	(稼働後)	ND
		ドレン部		2026/7/3	(稼働後)	ND
	③固体試料 第二前処理室	内筒ろ紙		2026/7/3	(稼働後)	ND
		ドレン部		2026/7/3	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2026/7/2	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2026/7/2	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27	(稼働前)	ND
2026/7/2	(稼働後)	1.2
2026/7/2	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2026/7/2	(稼働後)	0.1
	2026/7/2	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2026/7/2	(稼働後)	0.70
	西	2026/7/2	(稼働後)	0.23
	南	2026/7/2	(稼働後)	0.54
	北	2026/7/2	(稼働後)	0.15
	中央	2026/7/2	(稼働後)	0.26
第二資材置場	東	2026/7/2	(稼働後)	0.26
	西	2026/7/2	(稼働後)	0.20
	南	2026/7/2	(稼働後)	0.20
	北	2026/7/2	(稼働後)	0.23
	中央	2026/7/2	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/7/2	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/7/2	(稼働後)	0.11
	放射能濃度測定室	2026/7/2	(稼働後)	0.12
	防護員脱衣室	2026/7/2	(稼働後)	0.08
	廊下1	2026/7/2	(稼働後)	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定項目	Cs-134 (Bq/cm ²)	Cs-137 (Bq/cm ²)
第一資材置場		測定日 (稼働後)	ND	ND
第二資材置場		測定日 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	測定日 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	測定日 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	測定日 (稼働後)	ND	ND
		測定日 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の濃度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻²≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点				測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2026/7/2	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/7/2	(稼働後)	ND
			西	2026/7/2	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2026/7/2	(稼働後)
第二資材置場		床	中央	2026/7/2	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/7/2	(稼働後)	ND
			西	2026/7/2	(稼働後)	ND
			設備	操作盤	2026/7/2	(稼働後)
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2026/7/2	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/7/2	(稼働後)	ND
			西	2026/7/2	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2026/7/2	(稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2026/7/2	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/7/2	(稼働後)	ND
			西	2026/7/2	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2026/7/2	(稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2026/7/2	(稼働後)	ND
		壁	東	2026/7/2	(稼働後)	ND
			西	2026/7/2	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2026/7/2	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年6月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2026/6/4	(稼働後)	22
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2026/6/4	(稼働後)	18

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/6/4	(稼働後)	9.0
下流	2019/9/6	(稼働前)	9.0
	2026/6/4	(稼働後)	8.2

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材質置場	集じん機	円筒ろ紙	2026/6/5	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/6/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2026/6/4	8.6

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日			
2026/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目		Cs-134	Cs-137
測定日		(Bq/L)	(Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2026/6/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材質置場	2026/6/5	(稼働後)	ND
	2026/6/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材質置場	東	2026/6/5	(稼働後)	0.58
	西	2026/6/5	(稼働後)	0.22
	南	2026/6/5	(稼働後)	0.55
	北	2026/6/5	(稼働後)	0.17
	中央	2026/6/5	(稼働後)	0.25
第二異材質置場	東	2026/6/5	(稼働後)	0.26
	西	2026/6/5	(稼働後)	0.19
	南	2026/6/5	(稼働後)	0.20
	北	2026/6/5	(稼働後)	0.22
分析室棟	中央	2026/6/5	(稼働後)	0.24
	一般分析第一前処理室	2026/6/4	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/6/4	(稼働後)	0.09
	放射能濃度測定室	2026/6/4	(稼働後)	0.09
	防護員脱衣室	2026/6/4	(稼働後)	0.07
	廊下1	2026/6/4	(稼働後)	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材質置場		2026/6/5	(稼働後)	ND	ND
第二異材質置場		2026/6/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/6/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一異材質置場	床	中央	2026/6/5	(稼働後)	ND
		東	2026/6/5	(稼働後)	ND
	壁	西	2026/6/5	(稼働後)	ND
		設備	2026/6/5	(稼働後)	ND
第二異材質置場	床	中央	2026/6/5	(稼働後)	ND
		東	2026/6/5	(稼働後)	ND
	壁	西	2026/6/5	(稼働後)	ND
		設備	2026/6/5	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	2026/6/4	(稼働後)	ND
		壁	2026/6/4	(稼働後)	ND
		西	2026/6/4	(稼働後)	ND
		設備	2026/6/4	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	2026/6/4	(稼働後)	ND
		壁	2026/6/4	(稼働後)	ND
		西	2026/6/4	(稼働後)	ND
		設備	2026/6/4	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	2026/6/4	(稼働後)	ND
		壁	2026/6/4	(稼働後)	ND
		西	2026/6/4	(稼働後)	ND
		設備	2026/6/4	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年5月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2026/5/7	(稼働後)	29
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2026/5/7	(稼働後)	11

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/5/7	(稼働後)	5.7
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/5/7	(稼働後)	5.4

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材質場	集じん機	円筒ろ紙	2026/5/8	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/5/8	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2026/5/7	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2026/5/7	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27	ND	1.2
2026/5/7	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度〔Bq/L〕の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材質場	2026/5/8	(稼働後)	ND
	2026/5/8	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材質場	東	2026/5/8	(稼働後)	0.63
	西	2026/5/8	(稼働後)	0.23
	南	2026/5/8	(稼働後)	0.60
	北	2026/5/8	(稼働後)	0.17
	中央	2026/5/8	(稼働後)	0.29
第二異材質場	東	2026/5/8	(稼働後)	0.39
	西	2026/5/8	(稼働後)	0.21
	南	2026/5/8	(稼働後)	0.21
	北	2026/5/8	(稼働後)	0.22
	中央	2026/5/8	(稼働後)	0.24
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/5/7	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/5/7	(稼働後)	0.12
	放射能濃度測定室	2026/5/7	(稼働後)	0.12
	防護員脱衣室	2026/5/7	(稼働後)	0.08
	廊下1	2026/5/7	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材質場		2026/5/8	(稼働後)	ND	ND
第二異材質場		2026/5/8	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/5/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度〔Bq/cm³〕の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)			
			測定日					
第一異材質場			床	中央	2026/5/8	(稼働後)	ND	
			壁	東	2026/5/8	(稼働後)	ND	
				西	2026/5/8	(稼働後)	ND	
				設備	集じん機	2026/5/8	(稼働後)	ND
第二異材質場			床	中央	2026/5/8	(稼働後)	ND	
			壁	東	2026/5/8	(稼働後)	ND	
				西	2026/5/8	(稼働後)	ND	
				設備	操作盤	2026/5/8	(稼働後)	ND
分析室棟			床	中央	2026/5/7	(稼働後)	ND	
			壁	東	2026/5/7	(稼働後)	ND	
				西	2026/5/7	(稼働後)	ND	
				設備	集じん機	2026/5/7	(稼働後)	ND
			固体試料第一前処理室	床	中央	2026/5/7	(稼働後)	ND
				壁	東	2026/5/7	(稼働後)	ND
					西	2026/5/7	(稼働後)	ND
					設備	集じん機	2026/5/7	(稼働後)
			固体試料第二前処理室	床	中央	2026/5/7	(稼働後)	ND
				壁	東	2026/5/7	(稼働後)	ND
					西	2026/5/7	(稼働後)	ND
					設備	集じん機	2026/5/7	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2026年4月

◆地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2026/4/3	(稼働後)	19
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2026/4/3	(稼働後)	25

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/4/3	(稼働後)	8.9
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2026/4/3	(稼働後)	10

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一異材質場	集じん機	円筒ろ紙	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/4/9	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/4/9	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2026/4/9	(稼働後)	ND	ND
		フレン部	2026/4/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2025/1/24以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2026/4/3	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2026/4/3	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27	ND	1.2
2026/4/3	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一異材質場	2026/4/10	(稼働後)	ND
	2026/4/10	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一異材質場	東	2026/4/10	(稼働後)	0.62
	西	2026/4/10	(稼働後)	0.24
	南	2026/4/10	(稼働後)	0.59
	北	2026/4/10	(稼働後)	0.17
	中央	2026/4/10	(稼働後)	0.27
第二異材質場	東	2026/4/10	(稼働後)	0.37
	西	2026/4/10	(稼働後)	0.21
	南	2026/4/10	(稼働後)	0.22
	北	2026/4/10	(稼働後)	0.23
	中央	2026/4/10	(稼働後)	0.23
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/4/10	(稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2026/4/10	(稼働後)	0.11
	放射能濃度測定室	2026/4/10	(稼働後)	0.09
	防護員脱衣室	2026/4/10	(稼働後)	0.09
	廊下1	2026/4/10	(稼働後)	0.09

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一異材質場		2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
第二異材質場		2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2026/4/10	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)			
			測定日					
第一異材質置場			床	中央	2026/4/10	(稼働後)	ND	
			壁	東	2026/4/10	(稼働後)	ND	
				西	2026/4/10	(稼働後)	ND	
			設備	集じん機	2026/4/10	(稼働後)	ND	
第二異材質置場			床	中央	2026/4/10	(稼働後)	ND	
			壁	東	2026/4/10	(稼働後)	ND	
				西	2026/4/10	(稼働後)	ND	
			設備	操作盤	2026/4/10	(稼働後)	ND	
分析室棟			床	中央	2026/4/10	(稼働後)	ND	
			壁	東	2026/4/10	(稼働後)	ND	
				西	2026/4/10	(稼働後)	ND	
			設備	集じん機	2026/4/10	(稼働後)	ND	
			固体試料第一前処理室	床	中央	2026/4/10	(稼働後)	ND
				壁	東	2026/4/10	(稼働後)	ND
					西	2026/4/10	(稼働後)	ND
				設備	集じん機	2026/4/10	(稼働後)	ND
			固体試料第二前処理室	床	中央	2026/4/10	(稼働後)	ND
				壁	東	2026/4/10	(稼働後)	ND
					西	2026/4/10	(稼働後)	ND
				設備	集じん機	2026/4/10	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²